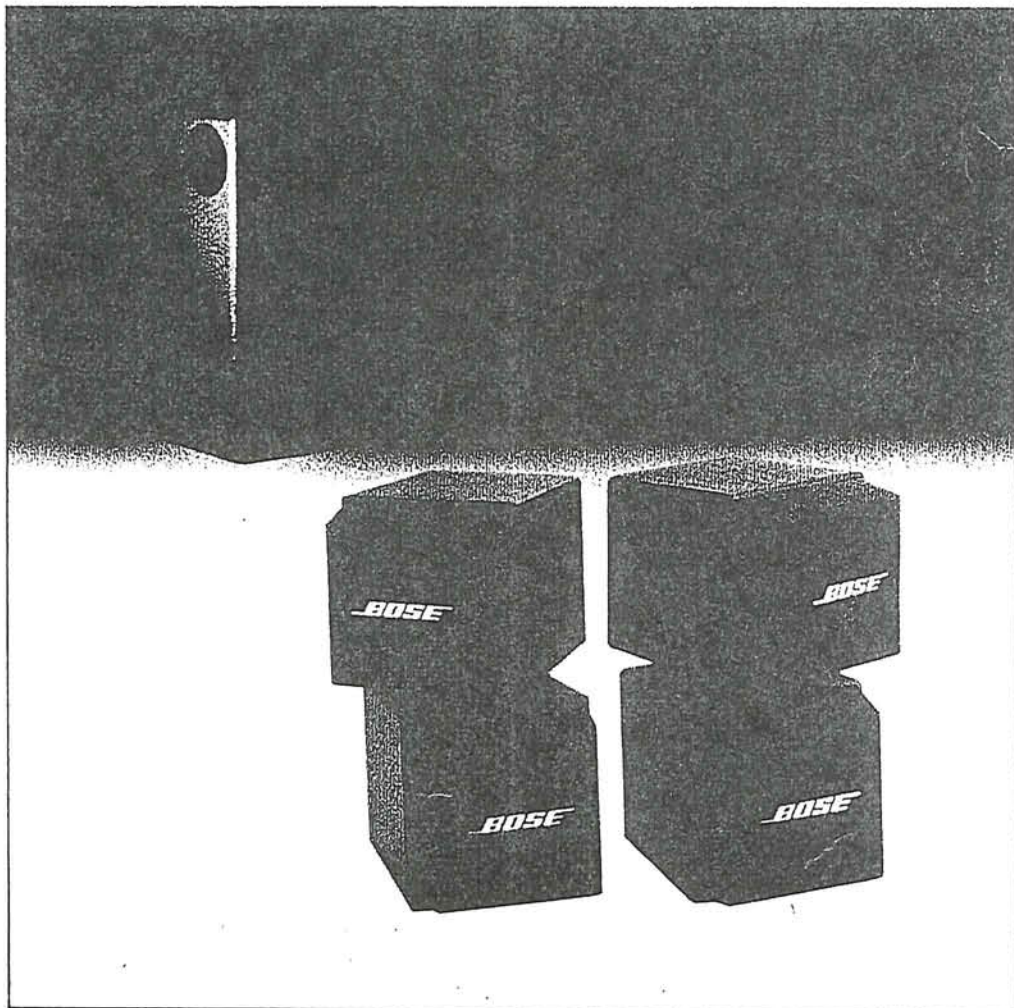


BOSE[®]

MODEL 501X

OWNER'S MANUAL

取扱説明書



501Xは、ボーズ独自の理論を結集して生んだ、これまでにはないコンパクトなスピーカーシステムです。小さなキューブタイプのスピーカー（片ch2本）と独自のシャドー ベースボックスの組合わせで構成。

プロ用サブウーファーシステム 302 で実証済みのタンDEMチューン方式を採用したシャドー ベースボックスは、机・ベッドの下、部屋の角などキ

ューブスピーカーの位置と関係なく自由にセットできます。

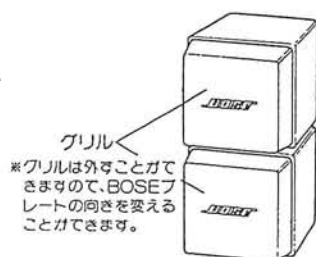
驚くほどの使いやすさと、サイズを超えたエネルギーギッシュなサウンドが楽しめる501X。本機の性能、音質を十分に引き出していただくため、ご使用前に必ずこの説明書をご一読ください。

開梱上の注意

- カートンの中にはキューブスピーカー4個（片チャンネル2個）とシャドーベースボックス1個およびコード2本が入っています。
- 製品を取り出すとき、必ずキャビネット部分を持って取扱ってください。グリル、シャドーベースボックスのポートの部分に触れないでください。
- カートンおよび中のクッションは後日保証などを受ける際の梱包用として保存してください。

内容および各部の名称

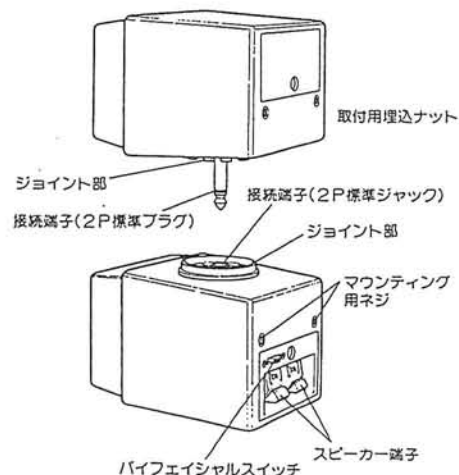
- | | |
|--------------|--------------|
| ・キューブスピーカー | 4個（片チャンネル2個） |
| ・シャドーベースボックス | 1個 |
| ・コード | 2本 |



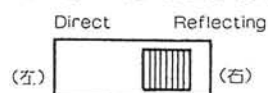
キューブスピーカー

※キューブスピーカーの上・下はコネクターによって連結されており、両手で上・下のキャビネットを持ち、引っ張ればはずすことが出来ます。接続が非常に堅固になっていますので力を入れて外してください。又、360°回転しますので2本のスピーカーの角度を自由に変えることが出来ます。

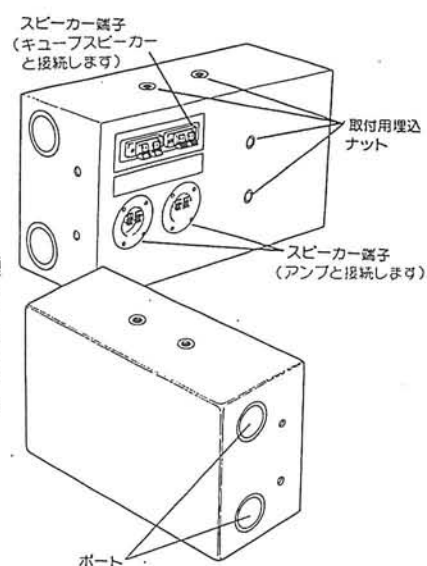
（注）上・下のスピーカーを外すとき、音量を最小にし、電源をOFFにしてください。



■ バイフェイシャルスイッチ



シャドーベースボックス



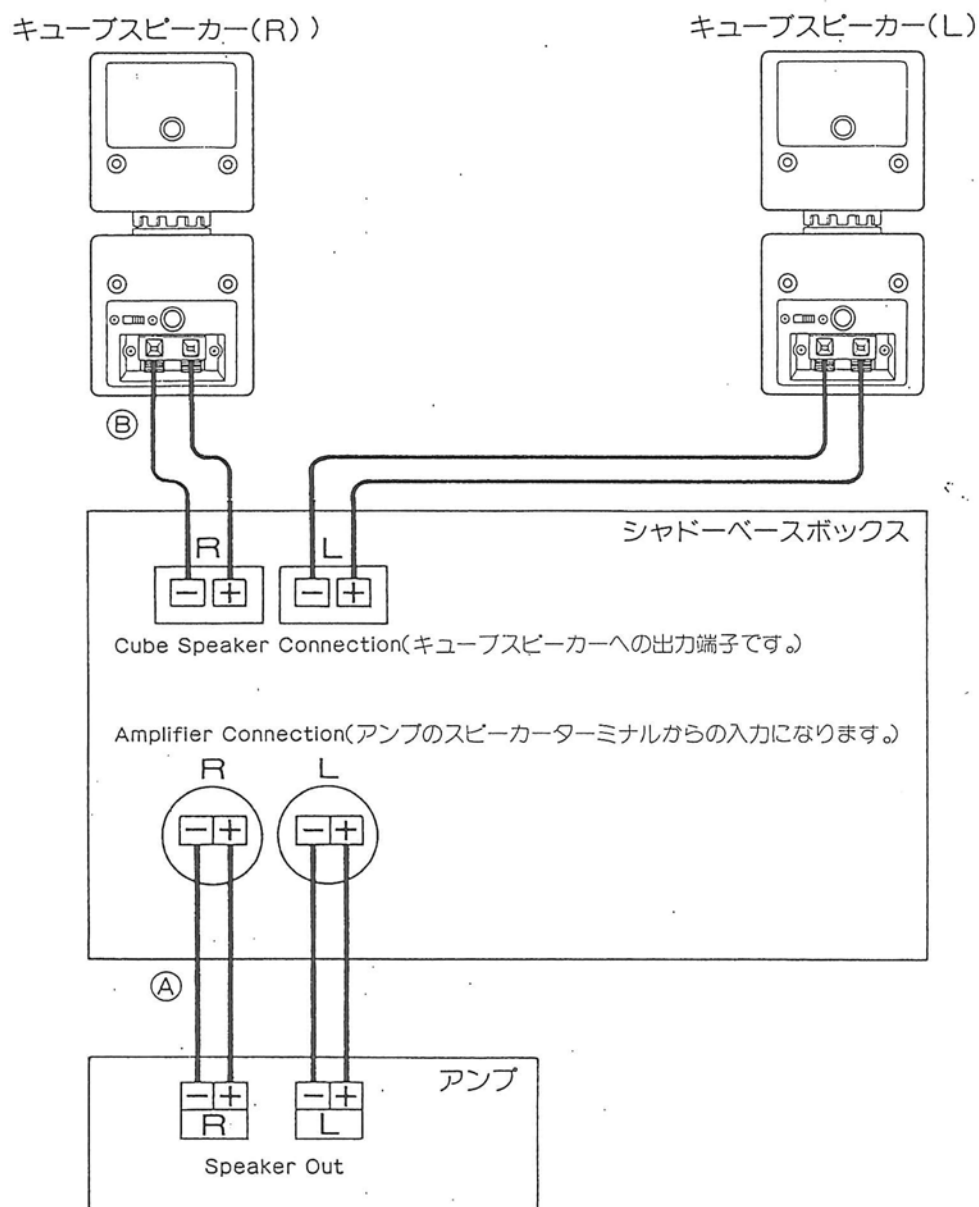
スピーカーコード（2本）

※シャドーベースボックスとキューブスピーカーを接続するためのコードです。長さが不足の場合は市販のコードをご購入ください。

（注）アンプとシャドーベースボックスを接続するコードは付属されていません。



スピーカーの接続



上図のように先ずアンプからシャドーベースボックスのスピーカー端子に入力させます(①)。次にシャドーベースボックスからキューブスピーカーのスピーカー端子へ接続します(②)。接続の際、極性(+、-)およびL、Rの表示に注意してください。

キューブスピーカーについて

501X用に開発された、キューブスピーカーは小口径ながら、中～高域を十分に再生します。2本のスピーカーの角度を変えることで音場を自由に作り出すことが可能になりました。

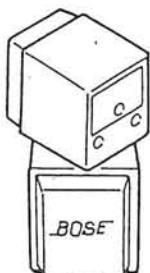
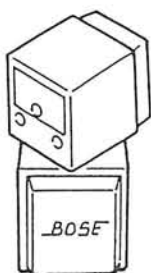
直接音と間接音のエネルギーバランスをバイフェイシャルスイッチで切り替えることによって、どのようなセッティングにも最良の音響特性を再現できます。

キューブスピーカーは防磁設計ですので、テレビの近くでも画面に影響はありません。

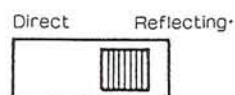
■ キューブスピーカーのセッティング

● 音像を中央に寄せたい場合(直接/間接音方式)

例えば小編成のコンボ演奏の再生。

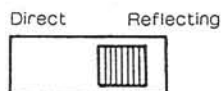
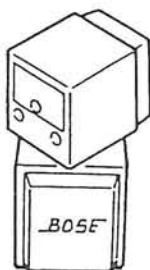
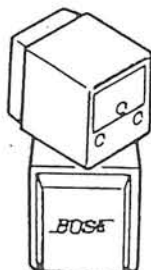


バイフェイシャルスイッチの位置



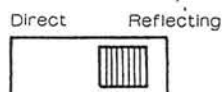
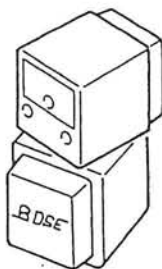
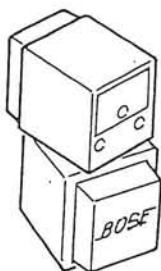
● 音像を自然な形で左右に展開させたい場合(直接/間接音方式)

例えばフルオーケストラの演奏、合唱等の再生。

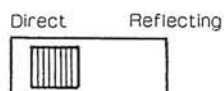


● 音声を中央にして音場を広げたい場合(直接/間接音方式)

例えば映画の音声をスクリーンから、音楽を室一杯に広げたい場合。

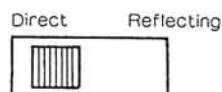


● 一般的な直射型スピーカー方式で音を再生したい場合(直接音方式)



● スペクトルサウンド方式(直接音方式)

広い部屋で音を前面一杯に広げたい場合。



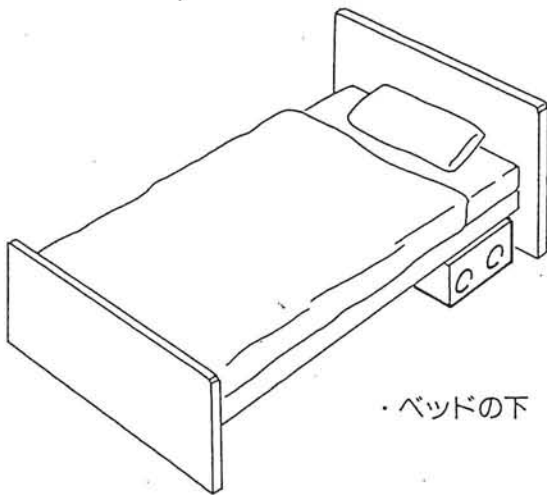
シャドー ベースボックスについて

ボーズ独自のタンDEMチューニング方式を採用し、2本のポートによりコーン紙の前後からパワフルな歪の少ない重低音を再生します。人間の耳に音源を感じさせない150Hz以下を再生することにより、設置場所を選びません。(注)シャドーベースボックスのポート(穴)を塞がないようにセッティングしてください。

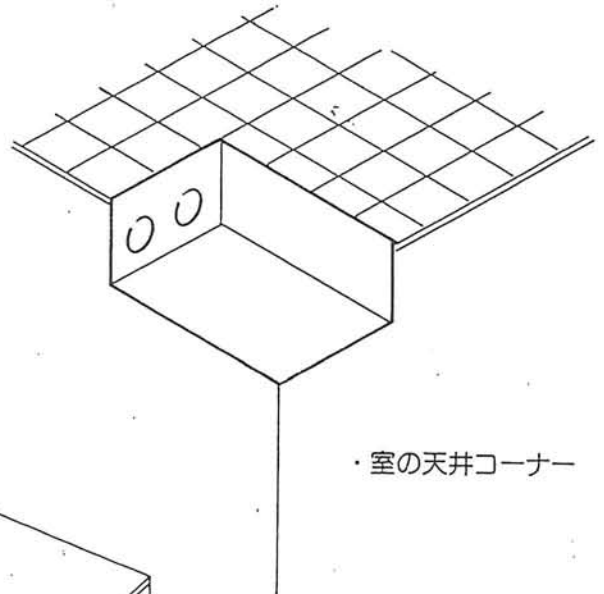
■シャドーベースボックスの設置場所

シャドーベースボックスは原則として同一音場内であればどこに設置しても、その方位感を感じない様に設計されています。ただし、室の構造等により多少の方位感が発生する場合があります。その様な時は、ポートの位置またはベースボックス全体の位置を動かして、ベストなセッティング場所を選んで下さい。

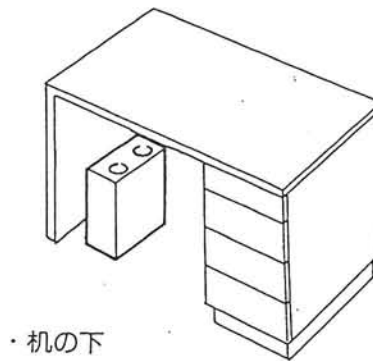
設置場所例



・ベッドの下



・室の天井コーナー



・机の下

■置場所によって低音域の音圧が調整できます。

●低音域が強すぎる場合

- ・ポートを室の中央に向ける
- ・ポートを上にする
- ・壁から離す
- ・壁から離してシャドーベースボックスの下に隙間を作る

●低音域をもっと欲しい場合

- ・壁に近づける(ポートを壁側に向けない様に注意)
- ・部屋の隅に置く(ポートは上向き)
- ・ポートを床に向けて5cmから10cmの間隙をあけて設置する。

パワーについて

BOSE 501Xは、連続許容入力65ワットです。通常歪成分のない音楽であれば、瞬間最大入力(無歪信号)165ワットまで安定動作します。

使用上の注意

- シャドーベースボックスにはキューブスピーカ以外は接続しないでください。故障の原因になります。
- アンプとシャドーベースボックス間は⊕は⊕、⊖は⊖に合わせて接続することを特に注意してください。
- 後面の入力端子取付板ネジ、および裏フタ取付けネジは絶対に取外さないでください。もし取外した場合は保証期間中でも有償となります。
- 直射日光、湿気の多い所では使用しないでください。
- キャビネットのフリーニングは、シンナーまたはツヤ出し、洗剤などを絶対に使わないでください。からぶき程度で十分です。

仕 様

⊠インピーダンス 4Ω
⊠許 容 入 力 65W(rms) 165W(max)

⊠周 波 数 特 性 48Hz~20kHz
⊠クロスオーバー周波数 150Hz

★キューブスピーカ〈防磁型〉

●ユ ニ ッ ト 5.7cmフルレンジ×2
●防 磁 高能率シールド方式
●サ イ ズ 91(W)×91(H)×117(D)㎜(1ユニット)
●重 量 1.1kg(2ユニット)

★シャドーベースボックス

●ユ ニ ッ ト 16.5cmウーファ×2
●サ イ ズ 510(W)×320(H)×180(D)㎜
●重 量 9kg

メンテナンス・アフターサービス

アフターサービスや修理のご依頼は、ボーズ販売代理店もしくは、ボーズカスタマーサービス部におたずねください。

お願い

- お手数ですが、同封の保証登録カードに所定事項ご記入の上、弊社宛ご投函ください(切手不要)。折り返し保証書をお送りいたします。
- BOSE BUDDY CLUB(BBC)へ入会ご希望の方は申込用紙にご記入の上、年会費600円分の切手を添えてお申込みください。

●製品の規格および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取扱以外の製品につきましては保証の責を負いかねますのでご注意ください。

BOSE ボーズ株式会社
〒150東京都渋谷区渋谷1-20-1 三進ビル